

平成 2 4 年 死 亡 災 害 事 例

| NO. 発生日時 | 職 種 年齢 経験年数 | 事業の種類 | 事故の型 | 災害の概要 |
|---------------------|---|------------------------|-------------------------------------|---|
| | | | 起因物 | |
| 1 1月 10～11時 | 製造工 30歳代 1年 | セメント・ 同製品製造業 | はさまれ・ 巻き込まれ その他の 動力運搬機 | 建材の成型を行う工場内で、当該建材の切断作業に従事していた被災者が、切断機で建材を所定の寸法に切断した際に発生する上面の屑を吸着させ屑捨槽まで移動する機械と鉄柱との間に頭部を挟まれ、死亡した。 |
| 2 1月 7～8時 | 貨物自動車 運転者 50歳代 12年 | 一般貨物 自動車運送業 | 飛来・落下 トラック | 湖の護岸工事の資材積み込みヤードにおいて、被災者がダンプの荷の積み降ろしのため荷台上でシートを外していたところ、緩やかな坂（勾配5～6度）に停止させていたダンプが動き出し、坂を下り岸側の急斜面に乗り上げて横転。荷台から落ちた被災者の上に、積んでいた岩石が落下し死亡した。 |
| 3 1月 2～3時 | 店舗指導員 30歳代 13年 | その他の 小売業 | その他 起因物なし | 出張先のホテルで、急性心機能不全を発症し、死亡しているのを発見された。過重労働によるものと認定された。 |
| 4 2月 7～8時 | 貨物自動車 運転者 60歳代 11年 | 一般貨物 自動車運送業 | 交通事故 (道路) トラック | トラックで道路を走行中、道路脇に停車していた重機に後方から衝突し、死亡した。 |
| 5 2月 2～3時 | 配達員 50歳代 10ヶ月 | 新聞販売業 | 交通事故 (道路) 乗用車・バス・バイク | 原動機付自転車にて新聞配達中、交差点で左方向から走行してきた10トントラックと衝突し、撥ね飛ばされ死亡した。 |
| 6、7 3月 8～9時 | 作業員・ 技能者 10歳代 2年 10歳代 1年 | 産業廃棄物 処理業 | 交通事故 (道路) トラック | 事業所から中間処理工場まで3名でトラックにて向かう途中、片側2車線の緩い左カーブから直線に変わる箇所道路左脇の縁石に乗り上げ、街路樹数本をなぎ倒し前部が大破した。その際、運転していた労働者と助手席に乗っていた労働者が車外に投げ出されて死亡し、後部座席の労働者は軽傷を負った。 |
| 8、9 3月 14～15時 | 作業員・ 技能者 60歳代 17年 50歳代 14年 | 無機・有機 化学工業製品 製造業 | 火災 その他の一 般動力機械 | 粉状の有機化合物を製造する製品倉庫が火災により全焼。当該倉庫内で小分けした製品を袋に詰める作業をしていた労働者2名が死亡した。他の1名が火傷した。 |
| 10 4月 14～15時 | 電工 30歳代 12年 | 電気通信 工事業 | 感電 送配電線等 | 電気設備の点検整備作業において、特別高圧（66kV）変圧器の一次側ガイスをウエスで清掃しようと2名で近づいたところ、1名が感電して約3m下に落下し、全身火傷し、9日後に多臓器不全により死亡した。もう1名もスパークした火花で顔を火傷した。 |

| NO. 発生日時 | 職 種 年齢 経験年数 | 事業の種類 | 事故の型 | 災害の概要 |
|-----------------------|------------------------------|-----------------|----------------|--|
| | | | 起因物 | |
| 11 4月 13～14時 | 土工 60歳代 37年 | その他の土木 工事業 | 墜落・転落 | 個人所有の畑にU字溝（高さ90cm）を設置する作業において、中古のU字溝の欠損部を切断するため、U字溝の上に乗ってエンジンカッターで切断したところ、切断部分が横転したため、被災者は落下し、横転した切断部のU字溝に腰部をぶつけて負傷し、病院に搬送され、治療を受けていたが約3ヵ月後に死亡した。 |
| | | | 建築物・構築物 | |
| 12 4月 9～10時 | 作業員・ 技能者 50歳代 10年 | 産業廃棄物 処理業 | 墜落・転落 | 自動車解体業の敷地内で、4tトラックに廃タイヤを積み込む作業において、解体した軽トラックの荷台をパレットの代わりにしてタイヤを積み、フォークリフトにより持ち上げ4tトラックの荷台のパワーゲート部分に乗せた状態で、廃タイヤをトラック荷台へ移し替えていたところ、パレット代わりにしていた軽トラックの荷台が横転し、この荷台上で作業していた被災者が、荷台とともに地面に墜落し、病院へ搬送されたが6日後に死亡した。 |
| | | | フォークリフト | |
| 13 5月 9～10時 | 作業員・ 技能者 60歳代 1ヶ月未満 | その他の 建設業 | 墜落・転落 | 鉄骨造の納屋の解体作業中、トタン屋根の上に乗って、自分の乗っているトタン屋根をサンダーで切断していたところ、トタン屋根が梁を支点に天秤のように傾いたため、被災者は高さ約8mから墜落し、死亡した。 |
| | | | 屋根・はり・もや・けた・合掌 | |
| 14 5月 11～12時 | 土工 50歳代 20年 | 上下水道 工事業 | 激突され | 震災復旧に係る下水道工事において、簡易土止めを行い下水管を埋設する作業中、敷設した下水管の上に敷くための碎石を移動させるため、簡易土止めをした掘削溝をまかく形でドラグショベルを前進させたところ、地盤が陥没しドラグショベルが前方に傾き、そのバケットがドラグショベルの近くにいた被災者の背中に当たり死亡した。 「震災復旧工事災害」 |
| | | | 掘削用機械 | |
| 15、16 5月 13～14時 | 販売店員 40歳代 21年 | 自動車小売業 | 交通事故 （道路） | 高速道路にて、道路工事で片側交互通行になっていたため停車していたところ、大型トラックがキャリアカーに追突、キャリアカーはその前に停車していた大型トラックに追突し、さらに前の普通自動車に追突した。このため、キャリアカーに乗っていた労働者2名が死亡した。 |
| | 30歳代 13年 | | トラック | |
| 17 6月 18～19時 | 電気溶接工 30歳代 3年 | その他の金属 製品製造業 | 崩壊・倒壊 | 被災者が、工場内で製品の金属性ラックにピンを差し込む作業を終了後、置き場にあった10段に積まれた金属製ラック（1段の重量、68kg）に手をかけたところ、ラックが倒れてその下敷きとなって死亡した。 |
| | | | 金属材料 | |
| 18 6月 5～6時 | 貨物自動車 運転者 60歳代 26年 | 一般貨物 自動車運送業 | 交通事故 （道路） | 片側1車線の道路で緩やかなカーブを走行中、反対車線からはみ出してきたトラックと衝突し、死亡した。 |
| | | | トラック | |

| NO. 発生日時 | 職 種 年齢 経験年数 | 事業の種類 | 事故の型 | 災害の概要 |
|-----------------------|-----------------------------|----------------|------------------------|--|
| | | | 起因物 | |
| 19 6月 5～6時 | 管理者 30歳代 9年 | 道路建設 工事業 | その他 起因物なし | 業務多忙による過労で死亡した。 |
| 20、21 6月 11～12時 | 鉄筋工 60歳代 30年 | 港湾海岸 工事業 | 崩壊・倒壊 | 岸壁建設工事において、被災者らは岸壁海側のたれ壁（鉄筋コンクリート製）を作るため、鉄筋を組み立てていたところ、組立て途中のかご状の鉄筋（高さ4m、長さ33m）の組まれた当該鉄筋が海側へ倒れ、3名が海に投げ出された。1名は自力で岸壁に泳ぎ着いたが、2名が海中で鉄筋の下敷きとなり死亡した。 |
| | 50歳代 20年 | | 建築物・ 構築物 | |
| 22 7月 8～9時 | 屋根ふき工 60歳代 13ヶ月 | 木造家屋建築 工事業 | 墜落・転落 | 震災により破損した木造住宅の屋根瓦補修工事において、被災者が水を入れたバケツを持って屋根に上ったところ、バランスを崩して屋根上で転倒し屋根（高さ3.82m）から墜落し、病院に搬送されたが10日後に死亡した。 「震災復旧工事災害」 |
| | | | 屋根・はり・ もや・けた・ 合掌 | |
| 23 7月 16～17時 | 貨物自動車 運転者 50歳代 12年 | 一般貨物 自動車運送業 | 崩壊・倒壊 | 12t積大型トラック（ウィング車）を運転し納品先にて荷下ろし作業のため、後部扉を開いて荷台に上り、荷を固定していたラッシングベルトを取り外し荷台から降りたところ、左右2列に並んだ荷のうち、右列の荷がひとりりで後方へ滑り出し荷台から崩落した。続いて、左列の荷も同様に滑り出して崩落し、その場にいた被災者が下敷きになり死亡した。 |
| | | | 荷姿の物 | |
| 24 7月 9～10時 | 事務員 30歳代 15年 | 一般貨物 自動車運送業 | その他 | 自宅の風呂場で倒れているのを家族に発見され、病院に搬送されたが、次の日、びまん性くも膜下出血により死亡した。被災者は、引越しを行う事業場の事務社員で、業務多忙に加えて、他事務社員の退職により労働時間が増加していた。 |
| | | | 起因物なし | |
| 25 7月 3～4時 | 貨物自動車 運転者 20歳代 1年 | 一般貨物 自動車運送業 | 交通事故 （道路） | 荷物を積みに行くためトラックを運転中、信号機のある交差点に差し掛かったところ、左から来た乗用車に激突され死亡した。 |
| | | | トラック | |
| 26 8月 3～4時 | 配達員 40歳代 7年 | 新聞販売業 | 交通事故 （道路） | 原付バイクで新聞配達中、右から来た乗用車と衝突し、12日後に死亡した。 |
| | | | 乗用車・バ ス・バイク | |
| 27 8月 15～16時 | 作業員・ 技能者 30歳代 1年 | 農業 | 交通事故 （道路） | 工場から近くにある代表者の自宅にフォークリフトを移動するため、被災者がフォークリフトを運転したとき、町道の交差点を右折した後約20m地点で町道から水田に転落し、横転したフォークリフトの下敷きとなり死亡した。 |
| | | | フォーク リフト | |

| NO. 発生日時 | 職 種 年齢 経験年数 | 事業の種類 | 事故の型 | 災害の概要 |
|---------------------|----------------------------|----------------|-------------------------------------|---|
| | | | 起因物 | |
| 28 8月 11～12時 | 大工 60歳代 30年 | 木造家屋建築 工事業 | 墜落・転落 はしご等 | 住宅の改修工事において、テラスの天井に張ってある鉄線入りガラスを交換する作業において、1名がそのガラスの上に敷いてあるコンパネの上に登り、被災者はその補助者として約2mの脚立の3～4段目(81～110cm)を登っている時に後ろに倒れて背中から落ち、ヘルメットが脱げたため後頭部をコンクリート床に打ち、死亡した。 「震災復旧工事災害」 |
| 29 9月 9～10時 | 軽作業者 60歳代 11年 | その他の土木 工事業 | おぼれ 建築物・ 構築物 | 水力発電所の水路護岸等の除草作業現場において、水路(幅約5m、深さ約1.3m)周囲に設けられたフェンス内で、手作業により草取りを行っていた作業者が誤って水路内に転落し、そのまま暗渠内を流され、約2km下流で発見され、病院に搬送されたが間もなく死亡(溺水)が確認された。 |
| 30 9月 20～21時 | 運転者 60歳代 1年 | 一般貨物 自動車運送業 | 墜落・転落 トラック | 工場内で、トラック(最大積載荷重7.2t)の荷台に積み込まれた木材の荷絞め作業のため、荷台上の木材に上り、スリングベルトにより荷絞め器で固定していたところ、約2.3m下の地面に墜落し死亡した。 |
| 31 9月 11～12時 | 運転者 50歳代 10ヶ月 | 旅館業 | 交通事故 (道路) 乗用車・バ ス・バイク | 軽自動車を運転し、弁当の配達を終え事業場に戻る途中、信号機がない交差点において、片側2車線の国道に出ようとしたところ、走行してきたトラックと衝突し、死亡した。 |
| 32 10月 6～7時 | 作業員・ 技能者 60歳代 45年 | 漁業 | おぼれ その他の 乗物 | 沖合い約200mの海上において、漁船(4.9t)に3人で乗りシラス漁の操業中、船尾付近で網入れを開始したところ、ドスンという音と同時に海中に転落し死亡した。被災者は網に足が引っ掛かっている状態で発見された。 |
| 33 10月 16～17時 | 作業員 70歳代 25年 | 畜産業 | 墜落・転落 屋根・はり・ もや・けた・ 合掌 | 鶏舎の屋根上で屋根の修理作業中、プラスチック製の波板を踏み抜き、高さ3mからコンクリートの床に墜落し、頭部を強打したが、入院先の病院で3日後に死亡した。 |
| 34 11月 8～9時 | 軽作業者 60歳代 26年 | 道路建設 工事業 | はさまれ・ 巻き込まれ 掘削用機械 | 道路災害復旧工事において、アスファルトをはがした道路の地盤の整地作業を行っていたドラグ・ショベルが後退した際、当該ドラグ・ショベルの後方でカラーコーンの移動をしていた被災者がキャタビラにひかれ死亡した。 「震災復旧工事災害」 |
| 35 11月 5～6時 | 配達員 50歳代 9年 | 新聞販売業 | 交通事故 (道路) 乗用車・バ ス・バイク | バイクで新聞配達中、信号のない国道交差点で軽トラックと出会い頭に衝突し、死亡した。 |

| NO. 発生日時 | 職 種 年齢 経験年数 | 事業の種類 | 事故の型 | | 災害の概要 |
|---------------------|------------------------------|--------------------------|--------------|----------------|---|
| | | | 起因物 | | |
| 36 11月 18～19時 | 運転者 50歳代 6年 | その他の電気 機械器具 製造業 | 転倒 | フォーク リフト | 被災者がフォークリフト運転中、運行経路上に置かれていたローリングランプ(コンテナ車に直接フォークリフトで荷受けするためのスロープ付き架台)のスロープに左前輪部を乗り上げて右方向に横転し、被災者は運転席から投げ出され、ヘッドガードと地面との間に胸部を挟まれ死亡した。 |
| | | | | | |
| 37 11月 11～12時 | その他の 製造工 50歳代 36年 | 機械(精密機 械を除く) 器具製造業 | 飛来・落下 | その他の 用具 | 被災者は一人で、鉄骨組トロッコ(長さ172×高さ132×巾125cm、重さ715kg)を邪魔にならない場所に置くため、クレーンを用いて移動させ、ブロック(長さ86×高さ50×巾60cm)の上に置いて玉掛用具を外し、次の作業に取りかかろうとしていたところ、ブロックに置いたトロッコが倒れて被災者に当たり死亡した。 |
| | | | | | |
| 38 12月 15～16時 | 製造工 40歳代 10年 | その他の金属 製品製造業 | 飛来・落下 | 玉掛用具 | 工場内において、金属製部品(790kg)をシャックル及びフック付ワイヤーロープ、アイボルトで玉掛し、天井クレーン(吊上げ荷重2.8t)で高さ140cmほどに吊上げた状態で、被災者が塗装(上塗り)の下準備のヤスリかけを行っていたところ、片側のアイボルトが外れたため当該部品が落下し、その下敷きになり死亡した。 |
| | | | | | |
| 39 12月 11～12時 | 作業員・ 技能者 60歳代 1ヶ月未満 | その他の 事業 - その他 | 墜落・転落 | 立木等 | 個人宅の庭木の手入れを6人で従事していたところ、被災者は高さ約8mの立木に登り枝を切る作業中に墜落し、病院に搬送されたが翌日死亡した。 |
| | | | | | |
| 40 12月 21～22時 | 運転者 50歳代 1年 | その他の運輸 交通業 - その他 | 交通事故 (道路) | 乗用車・バ ス・バイク | 運転代行業に従事する労働者2名は、客を送り届けて次の客先へ向かう途中、国道の交差点で、右折しようとした乗用車と衝突し、運転者は軽傷を負ったものの同乗者は死亡した。 |
| | | | | | |